

これからずっと、お前らの世界に勝者はいない。
存在するのはただ、敗者だけだ。

FATZER

ファッツァー





清流劇場2015年3月公演

FATZER

ファッツァー

原作：ベルトルト・ブレヒト／ハイナー・ミュラー

構成・演出：田中孝弥

翻訳・ドラマトウルク：市川明

ドラマトウルク：小野紗也香

出演：アンディ岸本・林英世・西田政彦（遊気舎）
佐々木淳子（劇団Ⓢ太陽族）・上田泰三（MousePiece-ree）
はるやま中雄（-レンチ）・松原一純（A級MissingLink）

音楽・演奏：仙波宏文

公演日程：2015年

3月6日（金）19時30分

3月7日（土）15時／19時

3月8日（日）13時／17時

	13:00	15:00	17:00	19:00	19:30
3月6日（金）					🔫
3月7日（土）		🔫		🔫	
3月8日（日）	🔫		🔫		

入場料金：前売券3,000円 当日券3,300円

学生券1,500円（要・学生証提示）

※全席自由です。 ※開演1時間前より整理券を発行、開場は開演の30分前です。
※小学生以下のお客様はご入場になれません。 ※作品上演中のご入場は制限させていただきます。
※会場内での飲食喫煙・写真撮影は禁止です。

チケット取扱い・お問い合わせ：

清流劇場 TEL & FAX：06-6429-8387

WEB：<http://seiryu-theater.jp>

E-Mail：info@seiryu-theater.jp

※お名前とお電話番号、日時、枚数をお知らせ下さい。当日、受付にて代金お引き替えにチケットをお渡しします。
※アイホールではお電話でのご予約のみ受け付けております。072-782-2000（受付時間9時～22時・火曜日休館）

●メンバー募集 清流劇場の活動に興味のある方、俳優・スタッフに興味のある方は、劇団まで、一度ご連絡下さい。
連絡先：info@seiryu-theater.jp

舞台監督：K-Fluss 演出助手：大森千裕 舞台美術：内山勉 照明プラン：岩村原太 照明オペ：吉田一弥 音響：とんかつ 小道具：永原
衣装：植田昇明（kasane） 衣装アシスタント：向沙知子 写真：古都栄二（術テス・大阪） ビデオ撮影：竹崎博人（Flat Box）
WEB：飯村登史佳 宣伝美術：岡田ゆうや（絵cursor） CG制作：塩月智 特別協力：森和雄 協力：術ウォーターマインド・
株式会社WAC・術ライターズカンパニー・イズム・ボズアトール・永見健介・嶋田邦雄・山下智子・森岡慶介・居原田晃司
制作：永原 企画制作：清流劇場

もう10年も前の話。仕事の忙しい時期に、人手が不足、失礼とは思いつつも、劇団関係の先輩へ「簡単な仕事なので、アルバイトに来てくれませんか？」と、お願いしたことがあります。結局、「お役に立てないから」と断られたのですが、その時、ボクは少し震え、自分自身が恥ずかしくなったのを、今でも覚えています。というのも、それまでのボクは《仕事》に対し、それが「何かのお役に立つ」ということを考えたことがなかったからです。

60年ほど前、ブレヒトというドイツの演劇人がいました。「政治が光りを当てられない場所にも、たしかに人は居るのだ」と、「社会を補完する存在」として、政治に演劇を対峙させた人。「わたしたちが進むべき道はそれだけか？」と、演劇で人々を立ち止まらせ、世の中で起こっている現象を、それまでとは異なった側面から広げて見せた人。ブレヒトはそんな人だったとボクは思っています。つまり、演劇の可能性を広げ、演劇で社会の「お役に立った」人です。今回はその、ブレヒトの未完戯曲に取り組みます。彼が残した断片をつなぎ合わせ、わたしたちの生きる社会を見つめ直してみようと思います。そして、これまでもこれからも、わたしたちが進むべき道は決して「政治の用意した一本道」だけではないことを静かに確認したいと思います。この取り組みが、きっと誰かの「お役に立てる」と、自分自身に期待しながら。

—— 田中孝弥

ベルトルト・ブレヒト（Bertolt Brecht, 1898～1956）

ドイツの劇作家、演出家。アウクスブルク出身。ミュンヘン大学在学中にデビューし、『三文オペラ』で一躍有名となる。1929年、ナチスから逃れて亡命生活に入り、各地を転々としながら詩や戯曲を執筆するほか、出版や政治活動にも力を注いだ。戦後は東ドイツへ帰国、ベルリナー・アンサンブルを設立し、それまで発表の機会がほとんどなかった自作品を多く上演した。情緒や娯楽性に偏重した従来の「美学的」演劇に反発し、新しい時代の演劇形式として、出来事を理性的・批判的に見つめる「叙事的（弁证的）演劇」を提唱。見慣れたものに対して違和感を抱かせる「異化効果」など、独自の理論や手法は、現在なお多くの演劇人に影響を与えている。代表作に『セチュアンの善人』、『肝っ玉おっ母とその子どもたち』、『ガリレイの生涯』など。

会場：**AI・HALL** 伊丹市立演劇ホール



〒664-0846 兵庫県伊丹市伊丹2-4-1 TEL:072-782-2000
WEB：<http://www.aihall.com/>

●JR宝塚線（福知山線）伊丹駅下車西側スグ。
●阪急伊丹線（塚口駅より乗り換え）伊丹駅下車、東へ徒歩7分。